

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム たいよう

**目標達成計画書**

作成日: 平成 24 年 07 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族会を年2回開催し、参加者や、面会に来られる家族には、利用者の健康状態、日々の暮らし振りを報告出来るが、疎遠な家族にも、同じように情報が伝わる体制にしていく。	家族や関係者に同じ情報が伝わるように、ホーム便りを定期的に発行し、来訪者の意見が投函出来る意見箱の設置を検討していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	非常災害時には、想定外のことも考慮し、一人でも多くの協力者と提携出来る体制を築いていく。	運営推進会議を地域協力体制の拠点とし、相互協力関係を構築していく。また、併設小規模多機能ホームと協力し、災害対策のマニュアル化を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。